

展示品の作者
鈴木翠軒
安東聖空
田中塊堂
上田桑鳩
大池晴嵐
松井如流
桑田笹舟
日比野五鳳
手島右卿
小坂奇石
大石隆子
西川寧
桑原翠邦
飯島春敬

鈴木翠軒
安東聖空
田中塊堂
上田桑鳩
大池晴嵐
松井如流
桑田笹舟
日比野五鳳
手島右卿
小坂奇石
大石隆子
西川寧
桑原翠邦
飯島春敬

企画展
道風記念館所蔵

現代の書 優品展

2024年

4月26日(金) -

7月15日(月・祝)

〔休館日〕月曜日(祝休日の場合は翌日)
〔開館時間〕午前9時〜午後4時半
〔観覧料〕一般100円、高校・大学生50円、中学生以下無料

〔展示品解説〕
5月11日(土)・6月9日(日)
各日午前10時半〜11時、午後2時〜2時半
学芸員が初心者向けに展示品の解説をします。
事前予約は不要です。お気軽にお越しください。

——きゅつとつかめる現代書——

春日井市道風記念館は、平安時代の能書、小野道風の誕生伝説地に建つ書専門の美術館です。昭和56(1981)年11月に開館し、今年で43年目を迎えました。古代から現代、日本だけでなく中国を含めた幅広い書芸術を紹介するよう、さまざまな書の展覧会を開催しています。

今回の企画展では、道風記念館が所蔵する書作品のなから、現代の書の優品を展示します。ここでの「現代」は、今を生きる私たちの時代というほどのふんわりとしたくりで、主に昭和・平成に生きた書家を取りあげました。

日本の近現代史において、戦前と戦後ではいうまでもなく大きな変化がありました。書の表現においても、書が会場芸術となるなどの変化により、それまでなかった新しい傾向の作品が生み出され、現在に至っています。古典を基としてつつ現代に生きる漢字の書、繊細さと力強さをあわせもつ大字仮名の書、漢字仮名交じりの現代の言葉で表現する書、少ない文字数で主に線表現に主眼をおいた書、紙面構成と線表現で勝負した非文字の書など、さまざまな書表現をこの展覧会で味わっていただけます。館蔵の書作品という範囲ながらも、日本の現代の書のエッセンスをきゅつとつかめる展覧会です。



春日井市道風記念館
〒486-0931 愛知県春日井市松河戸町五九一三
電話 〇五六八-八二一〇
<https://www.city.kasuga.jp/shisetsu/bunka/otv/index.html>

金子鷗亭
上條信山
山崎大抱
中野蘭疇
青山杉雨
宇野雪村
比田井南谷
森田安次
岡本白濤
大平山濤
梅 舒適
戸田提山
成瀬映山
松下芝堂
日比野光鳳

かねこおうてい
かみじょうしんざん
やまざきたいほう
なかのらんちゆう
あおやまさんう
うのせつそん
ひだいなんこく
もりたやすじ
おかもとほくとう
おおひらさんとう
ばいじよてき
とだていざん
なるせえいざん
まつしたしどう
ひびのこうほう

安東聖空
1893-1983



田中塊堂
1896-1976



鈴木翠軒
1889-1976



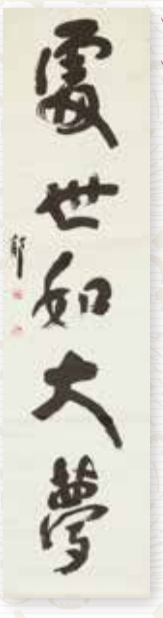
上田桑鳩
1899-1968



大池晴嵐
1899-1977



松井如流
1900-1988



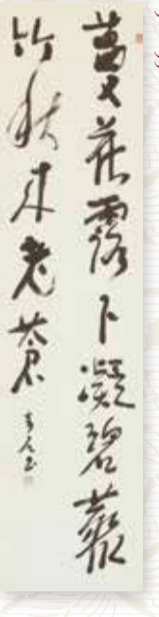
桑田笹舟
1900-1989



日比野五風
1901-1983



小坂奇石
1901-1991



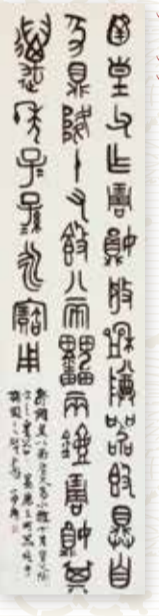
手島右卿
1901-1987



桑原翠邦
1906-1995



西川寧
1902-1986



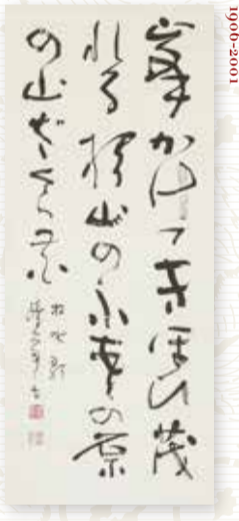
大石隆子
1901-2001



飯島春敬
1906-1996



金子鴨亭
1906-2001



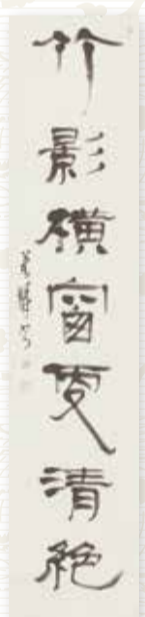
上條信山
1907-1979



山崎大抱
1908-1991



中野蘭晴
1908-2001



青山杉雨
1912-1993



宇野雪村
1912-1995



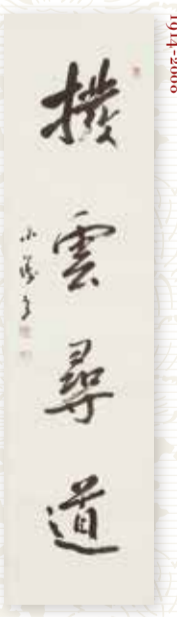
比田井南谷
1912-1999



森田安次
1912-1959



岡本白濤
1914-2008



大平山濤
1916-2007



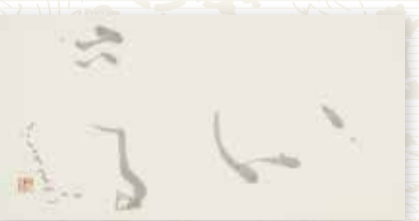
梅舒適
1916-2008



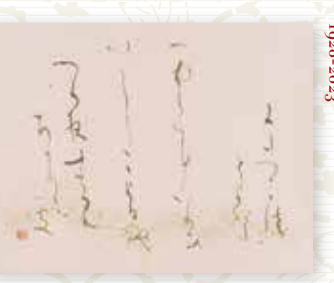
戸田提山
1917-2004



松下芝堂
1920-2009



日比野光風
1928-2023



成瀬映山
1930-2007

